

警標。国鉄では甲号と乙号とがあり、甲号は第1種以外の踏切道で交通量多く必要な箇所に、乙号は必要と認める箇所に建植する(図-16)。

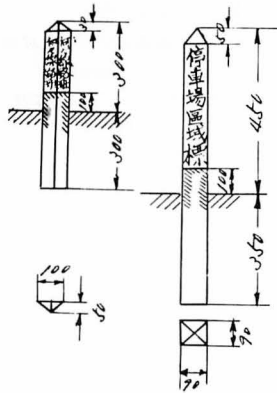
22 踏切警手不在標 昼間一定時間だけ踏切警手の出務する踏切で、警手不在の間通行者に踏切警手がいないことを標示する。

23 試験標 各種の試験中試験箇所にその目的・実施年月日等を明示しておく標。

24 トロ旗 トロリー使用区間に対し、事故または天災のため、にわかには列車を増発するとき、または列車の運

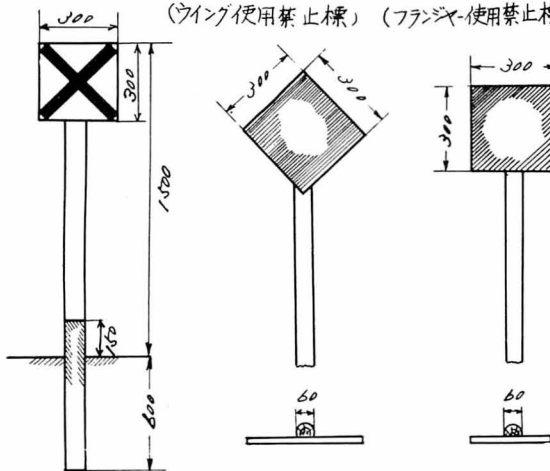
13. 気笛吹鳴警標

11. 線路班界標 12. 停車場区域表

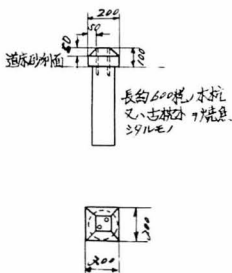


14. 雪かき車警標

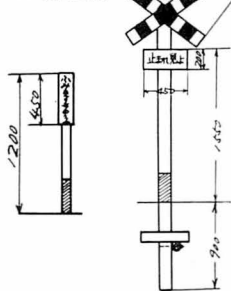
(フイグ使用禁止標) (フランジ使用禁止標)



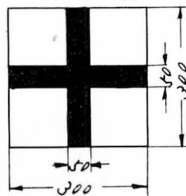
15. 車両接触限界標



16. 踏切警標



17. トロ旗



行順序が変わるときで、トロリー使用に関係ある場合は、駅長からトロリー指揮者に通告することになっている。その方法としてその区間を最も近い時刻に運転する列車の機関士、または電車運転士に通告を託すこともできる。この場合トロリー使用現場であることを明示するため、列車通過の際提示する手旗である。トロ旗は夜間などでは機関士が認めにくいので、これを照明して見やすくする(図-17)。(嶋

原吉之祐)

せんろしよひょうもんじがた 線路諸標文字型 *線路諸標に記載する文字の型を、見違い防止と美観を考慮統一したもの。線路諸標の構造はなるべく簡単に注目しやすく、耐久性のものがよいので普通白塗・黒書が用いられ、いずれも建築限界に抵触しない適当な位置に建植することになっている。(伊地知堅一)

せんろしんさ 線路審査 線路保守の向上、作業能率の改善ならびに技術の向上をはかるため、鉄道管理局では保線区ごとに線路班(または特定分区)を単位として保守状況をしらべて、優良な線路班・線路分区、あるいは努力して成績向上いちじるしい線路班などを表彰している。この保守状況調査を線路審査といい、つぎのような事項をしらべている。

- 1 保守状態の良否
- 2 作業方法の良否
- 3 材料使用の適否
- 4 列車動揺状態
- 5 責任事故の有無
- 6 その他

線路審査の行われる時期はだいたい10月ごろであって、この時期は線路状態の最も整備された時期となる。(伊地知堅一)

せんろせんてい 線路選定 図上あるいは地上に、最も良い線路を選び出して、その線路の設計概要を定めること。鉄道事業では旅客・貨物を輸送するのに最も便利かつ安全で、しかも安い建設費で線路を敷設することが望ましい。この最善の線路を図上または地上に選び出す作業を線路選定という。線路選定には、日本国内の線路網計画というような大きなものから、線路の位置1mを問題にする小さなものまでであるので、一概に論ぜられないが、ここでは主として2地点を連絡する線路の選定について記述する。

近来は全国的に地形図が普及しているから、例外なしにまず図上で線路選定を行い、しかる後地上にこれを移し、研究する方法が採用されている。以前地形図のない時代の線路選定は測量の神様といわれる技術者の手によって行われ、多年の経験から得た技によって、ただちに地上に線路を選定することを常としていた。

1 線路選定の順序

線路選定の方法は、工事計画の段階によって異なるが、計画当初の総合的な選定に始まり、これを基礎に種々研究を加え、漸次精度を高め、実施の選定に終る。線路の誕生から、実施までの計画段階の骨子はつぎのようである。

(1) 2地点を結ぶ線路を計画して現地踏査をする。この場合まずその線路の使命・目的に適応する線路の規格を定め、地理調査所地形図 $\frac{1}{5万}$ ($\frac{1}{2.5万}$ のある所はこれを利用する) を利用して、図上選定を行い、それにもとづいて現地を踏査する。

(2) (1)の作業から得た線路を現地に移すとともに、付近の $\frac{1}{5千}$ 地形図を作成し、これでやや詳細な図上選定を行い、線路の経過地を定める。この作業は(1)の場合より、1歩前進したものである。

(3) (2)の作業で得た線路付近の $\frac{1}{2.5千}$ 地形図を作成し、これによって詳細な図上選定をする。ここに至ってはほとんど実施計画で、この図上で選ばれた線路は実際敷設されるものに近い。

(4) (3)の作業から得た線路を実際に地上に設定する。この際現地の地形・障害物等を勘案し、(3)で得たものを多少修正しつつ選定設定するものであり、これで実施線が確定する。

線路選定は以上(1)~(4)の順序で、その全部または一部の段階を経て行われる。

(1)~(2)の線路選定を線路調査(技術調査)といい、普通その